マルチチャネルシグナルプロセッサ

FA-1010 “THE Processor” アプリケーションガイド

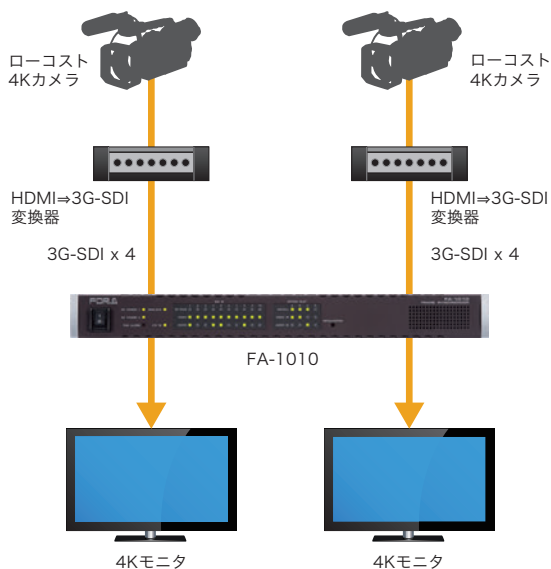
リモートコントロールユニット：FA-10RU
拡張パネル：FA-AUX30

オールラウンド・フレームシンクロナイザ

10入力 x 10出力の圧倒的なパワーを発揮するマルチチャネルビデオルーティング機能、
さらに、サンプリングレート変換、リマッピング、ディレイ調整を可能にするオーディオ信号処理回路を装備した FA-1010。
この多才なフレームシンクロナイザのポテンシャルを十分に発揮するアプリケーションを紹介します。

4Kアプリケーション(将来対応予定)

ゲンロック非対応ローコスト4Kカメラの使用を想定した、2系統のシステム例です。

■4系統の4Kビデオ入力を同期させて、1系統の4K対応FSとして動作させます。

■4チャネルのカラーコレクション制御を同期させて、1つの4K対応カラーコレクタとして動作させます。
■4K対応の2 x 2クリーンスイッチを実現。

カラーコレクタアプリケーション

信号同期を意識することなく10系統のSDIビデオ入力を切り替えながら、色調の差異を補正することができます。

3G-SDI Level-A/B変換アプリケーション

Level-AとLevel-Bが混在して入力される3G-SDI信号を、Level-AまたはLevel-Bに統一可能です。

■Level-A→B変換時の入出力遅延は、AVDL/Lineモードの場合に3H、Frameモードの場合に最大1フレームです。

■Level-B→A変換時の入出力遅延は、AVDL/Lineモードの場合に1H、Frameモードの場合に最大1フレームです。

AVDLアプリケーション

**MFRシリーズなどのルーティング（ブランキング）スイッチャの後段で、AVDL*1として映像の切り替えショックを吸収できます。
リファレンス信号に対して、3G/HD時は-5H～+0.5H、SD時は-1H～+0.5Hの範囲での位相ずれであれば*2、前段のルーティングスイッチャーで映像を切り替えても、後段のFSでは切り替えショックが発生しません。**

*1 Automatic Variable Delay Line：自動可変ディレイライン
*2 上記条件におけるFSの出力位相は「+1H（標準）」です。FSの出力位相（システム位相）を変更する事により、切り替えショックを吸収できる位相ずれの範囲（引き込み範囲）も変わります。

オーディオ エンベデッダ・デエンベデッダ アプリケーション

最大32チャネル（ステレオ16チャネル）の音声を、10系統のSDI出力へ自由にマッピングすることが可能です。SRCも搭載しているので、非同期オーディオをビデオに同期させてエンベッドする事も可能です。これとは反対に、10系統のSDI入力にエンベッドされている音声の中から、最大32チャネル（ステレオ16チャネル）の音声を取り出すことも可能です。

リモートコントロールユニットと拡張パネル

FA-1010には、多彩な機能を直感的にコントロールするための PC向けWindows GUI・携帯端末向けWeb GUIが用意されていますが、パネルスイッチを使った操作への要望に応えるため、新たにFA-9500シリーズの操作性を継承したリモートコントロールと、ワンタッチで目的のファンクションを呼び出せる拡張パネルをラインナップに加えました。

リモートコントロールユニット：FA-10RU

ビデオ入力チャネルをワンタッチで切替可能。頻繁にチャネルを切り替えながら効率的にカラーコレクションが行えます。

- ■複数のビデオ入力チャネルを選択すれば、同じ内容の調整を選択したすべてのチャネルに同時に適用できます（リンク制御）。
- ■42文字8行表示の高解像度表示パネルを搭載。表示情報量が増えたことにより、操作性が向上します。
- ■オプションの拡張パネルの他に、オリジナルのスイッチボックスも接続可能。

拡張パネル：FA-AUX30

オペレータのルーチンに応じて、使用頻度の高いファンクションを登録、ワンタッチで呼び出すことができます。

- ■FA-10RUまたはFA-1010本体に接続し[*3]、それぞれFA-10RUの操作メニューまたはFA-1010のGUIメニューのファンクションを、全てのボタンにフリーアサイン可能。
- ■ボタンのイルミネーションカラーは、3色（赤／緑／オレンジ）の中から自由に設定可能。
- ■3本のGPIケーブルを使ってFA-10RUと簡単接続。電源もGPIケーブルから供給。

[*3] FA-1010本体に直接接続の場合、オプションのFA-10GPI（GPIカード）が必要で

FA-10RU 主な仕様

●インターフェイス	Ethernet(10Base-T / 100Base-TX / 1000Base-T):RJ-45 x 1
	GPI:D-sub 25ピン(メス) x 3
●使用温度・湿度	0℃～40℃・30%～90%(結露のないこと)
●電源電圧	AC 100 V～240 V±10%、50/60 Hz
●標準付属品	取扱説明書、電源ケーブル、ラック取付金具

FA-AUX30 主な仕様

●インターフェイス	GPI:D-sub 25ピン(メス) x 3
●使用温度・湿度	0℃～40℃、30%～90%(結露のないこと)

⚠ 安全に関するご注意

ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、 正しくお使い下さい。	水、湿気、湯気、ほこり、油等の多い場所に設置しないで下さい。 火災、故障、感電などの原因となることがあります。

株式会社 朋栄

ISO9001 取得
ISO14001 取得
(佐倉R&D)

- ■本社 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-8-1 Phone 03-3446-3121 (代)
- ■関西支店 〒530-0055 大阪府大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル Phone 06-6366-8288 (代)
- ■札幌営業所 〒004-0015 北海道札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16 Phone 011-898-2011 (代)
- ■東北営業所 〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央2-10-30 仙台明芳ビル Phone 022-268-6181 (代)
- ■中部・北陸営業所 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-20-25 広小路YMDビル Phone 052-232-2691 (代)
- ■中国営業所 〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀5-2 KMビル Phone 082-224-0591 (代)
- ■九州営業所 〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通2-4-8 福岡小学館ビル Phone 092-731-0591 (代)
- ■沖縄営業所 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-17-5 美栄橋ビル Phone 098-860-4178 (代)
- ■佐倉研究開発センター 〒285-8580 千葉県佐倉市大作2-3-3 Phone 043-498-1230 (代)
- ■札幌研究開発センター 〒004-0015 北海道札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16 Phone 011-898-2018 (代)

FOR-A Corporation of America / California FOR-A Corporation of Canada / Toronto FOR-A Europe S.r.l / Milan FOR-A UK Limited / London
FOR-A Italia S.r.l / Milan FOR-A Corporation of Korea / Seoul FOR-A China Limited / Beijing FOR-A MEA office / Dubai

http://www.for-a.co.jp/

機器・システムの保守・メンテナンスのご連絡は下記までお願い致します。
朋栄サービスセンター／03-3446-8575
24時間365日対応致します。